学校番号	2001

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　古典探求（数研出版）						
副教材等	・完全マスター　古典文法　（第一学習社） ・古典文法ワークノート　（第一学習社） ・新明説漢文　（尚文出版） ・解法古文単語 350（数研出版） ・新明説漢文ワークノート　（尚文出版） ・みるみる実力アップ　古文２（第一学習社） ・新演習　漢文アチーブ１（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章の概要やポイントを把握して、確かな読解力と幅広い知識を身につける。
・重要古文単語、古典文法、漢文の句形をマスターして、読解に活かせるようにする。
・論理的に考える力や想像力をはぐくむために、自分の思考を表現する場を多く設ける。

２　学習の到達目標

（ａ）古文と漢文を読むためにより実践的な知識・技能を身に付ける。
（ｂ）作品の成立した背景やほかの作品などとの関係を踏まえながら古典作品を読み、その内容の解釈を深め、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。
（ｃ）古典文学の学習を通して伝統の文化の基盤としての古典の重要性を理解し、主体的に学ぼうとする意欲を高める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	作品の成立した背景やほかの作品などとの関係を踏まえながら古典作品を読み、その内容の解釈を深め、作品の価値を考察する。また関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章をもとに、自分思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	古典の主体的に読み深めることを通して伝統と文化の基盤としての古典の重要性を理解し、自分と自分を取り巻く社会にとっての古典の意義や価値について探求する態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文（説話） ［教材］ 『十訓抄』 「大江山」	a：古文の世界に親しむために、単語・古文常識・文法などの役割を理解している。 b［　読　］：文章の構成・展開・表現法・表現の特色などを理解している。 c：地の文と和歌の関係性を読み解くことで、本文を体系的に理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	漢文（故事） ［教材］ 『画竜点睛』 「漢文ノート」 p4，5，16，18，20，22	a：我が国の言語文化の特質および外国の文化との関係について理解している。 b［　読　］：作品の時代背景や他作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：故事成語の用例を粘り強く調べることで、故事成語と実社会との接点を見出そうとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	古文（日記文学） ［教材］ 『更級日記』 「物語」	a：古文の世界に親しむために、単語・古文常識・文法などの役割を理解している。 b［　読　］：文章の構成・展開・表現法・表現の特色などを理解している。 c：他作品との関係性を読み解くなかで、本文を体系的に理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	漢文（思想） ［教材］ 『孟子』 「不忍人之心」 「漢文ノート」 p24，27、28	a：漢文の世界に親しむために、作品の歴史的・文化的背景を理解している。 b［　読　］：作品の時代背景や他作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：思想について読み解く中で、その意義や価値を自分なりに理解しようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
二学期	古文（物語） ［教材］ 『源氏物語』 「光源氏の君」 「小柴垣のもと」	a：古文の世界に親しむために、単語・古文常識・文法などの役割を理解している。 b［　読　］：文章の構成・展開・表現法・表現の特色などを理解している。 c：作品世界へ積極的に入り込み、自分の考えを文章にしようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	漢文（思想） ［教材］ 『論語』 「道徳斉礼」 『老子』 「小国寡民」 『漢文ノート』 p30、32，33，34	a：我が国の言語文化の特質および外国の文化との関係について理解している。 b［　読　］：作品の時代背景や他作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：作品の解釈上の異説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
二学期	古文(評論) ［教材］ 『無名抄』 「俊成自讃歌のこと」	a:古文の世界に親しむために、単語・古文常識・文法などの役割を理解している。 b[　読　]:作品の時代背景や他作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:文章に登場する人物の背景を理解し、深い本文理解に達しようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ノート
	漢文(史伝) ［教材］ 『鴻門之会』 「剣舞」 「頭髪上指す」 「漢文ノート」 p36, 38, 40, 41	a:我が国の言語文化の特質および外国の文化との関係について理解している。 b[　読　]:作品の時代背景や他作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:史実を理解し、物語の世界へ積極的に入り込み理解しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート

三学期	古文(歴史物語) ［教材］ 『大鏡』 「花山天皇の出家」	a:古文の世界に親しむために、単語・古文常識・文法などの役割を理解している。 b[　読　]:作品の時代背景や他作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:史実を理解した上で、深い本文理解に達しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート
	古文(説話) ［教材］ 『古今著聞集』 「菅原道真」	a:古文の世界に親しむために、単語・古文常識・文法などの役割を理解している。 b[　読　]:作品の時代背景や他作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:文章に登場する人物の背景を理解し、深い本文理解に達しようとしている。	定期考査	定期考査 ノート	ノート ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　　)時間

・読むこと　…　(　８０　)時間